



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 GMB(株)

上場取引所 東

コード番号 7214 URL <http://www.gmb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 松岡 信夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 金本 現一

TEL 0745-44-1911

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	42,609	26.2	1,390	32.5	1,684	61.6	687	294.6
25年3月期第3四半期	33,774	△6.0	1,049	△55.5	1,042	△51.6	174	△85.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 3,176百万円 (241.1%) 25年3月期第3四半期 931百万円 (11.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
26年3月期第3四半期	132.02	—	
25年3月期第3四半期	33.45	—	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		
26年3月期第3四半期	54,466	—	26,100	—	35.9	3,754.30
25年3月期	47,650	—	23,316	—	37.3	3,407.00

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 19,565百万円 25年3月期 17,755百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,500	26.8	1,900	45.3	2,050	38.2	850	104.1	163.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) AG TECH CORP. 、除外 1社 (社名)  
(注)詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                     |          |             |          |             |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期3Q | 5,212,440 株 | 25年3月期   | 5,212,440 株 |
| ② 期末自己株式数           | 26年3月期3Q | 1,029 株     | 25年3月期   | 1,029 株     |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 26年3月期3Q | 5,211,411 株 | 25年3月期3Q | 5,211,411 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期連結短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
平成26年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済状況は、わが国においては、円高修正による企業業績の回復や個人消費の改善など、緩やかな景気回復基調となりました。海外においては、米国の景気回復基調が継続するなか、欧州景気の長期化やインドなどの新興国における経済成長の鈍化など、世界的な景気の不透明感が続いております。また、自動車業界においては、アジア、北米市場など需要が堅調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループにおいては、韓国における新車用部品の販売が順調に推移するとともに、海外補修用市場における販売が円高修正により回復いたしました。また、海外拠点の人件費の増加、為替相場変動によるアジア生産拠点の輸出採算悪化や日本における輸入コストの上昇、販売経費の増加などに対し、新車用・補修用両市場において取扱製品の増加や販路拡大による一層の販売拡大とコスト競争力の強化などに努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が42,609百万円（前年同四半期比26.2%増）、営業利益は1,390百万円（同32.5%増）となり、経常利益は為替差益を計上するなどして1,684百万円（同61.6%増）、四半期純利益は687百万円（同294.6%増）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、韓国新車用部品市場におけるバルブスプールや等速ジョイント、欧州や東南アジア向けのユニバーサルジョイントの販売が増加したことなどにより、売上高は23,771百万円（前年同四半期比33.0%増）となりました。

エンジン部品部門は、海外補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売回復などにより、売上高は10,055百万円（同17.1%増）となりました。

ベアリング部門は、米国補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売回復などにより、売上高は8,636百万円（同20.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」及び「タイ」の5つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

#### ① 日本

海外補修用部品の輸出が回復したことなどの結果、売上高9,629百万円（前年同四半期比17.6%増）、セグメント利益97百万円（同29.0%増）となりました。

#### ② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において補修用テンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が増加したことなどの結果、売上高4,456百万円（同22.7%増）、セグメント利益102百万円（同90.6%増）となりました。

#### ③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において韓国自動車メーカーや系列部品メーカー向けにバルブスプールなどの新車用部品の販売が増加したことにより、人件費や減価償却費などの固定費や研究開発費の増加を吸収することができたことなどの結果、売上高26,791百万円（同28.7%増）、セグメント利益1,277百万円（同68.9%増）となりました。

#### ④ 中国

連結子会社2社の製造拠点において、中国国内向けのウォーターポンプや等速ジョイントの販売が増加するとともに、人件費や販売経費の増加に対して生産の効率化を進めたことなどの結果、売上高1,514百万円（同65.3%増）、セグメント利益73百万円（同84.6%増）となりました。

#### ⑤ タイ

タイ国内向けウォーターポンプの販売が減少したことや、為替相場がパーツ高となったことにより輸出採算が悪化するなどした結果、売上高274百万円（同6.1%減）、セグメント損失26百万円（前年同四半期は97百万円の利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が1,694百万円（前年同四半期比181.8%増）、売上債権の減少額が551百万円（前年同四半期は562百万円の増加）、仕入債務の増加額が398百万円（前年同四半期は601百万円の減少）となるなど収入が増加するなか、たな卸資産の増加額が1,024百万円（前年同四半期は158百万円の減少）、有形固定資産の取得による支出が2,546百万円（前同四半期比14.6%増）となるなどした結果、期末残高は1,505百万円増加して4,842百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3,452百万円（前年同四半期比253.0%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が1,694百万円（同181.8%増）、売上債権の減少額が551百万円（前年同四半期は562百万円の増加）、仕入債務の増加額が398百万円（前年同四半期は601百万円の減少）、たな卸資産の増加額が1,024百万円（前年同四半期は158百万円の減少）となったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2,887百万円（前年同四半期比15.9%増）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が2,546百万円（同14.6%増）となったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は649百万円（同74.8%減）となりました。これは主に、少数株主からの払込による収入がなかったこと、短期・長期借入金、社債、リースによる資金調達額が950百万円（同45.7%減）となったことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期連結業績予想につきましては、平成25年10月28日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間に、AG TECH CORP. を新規設立したことに伴い、連結の範囲に含めております。

なお、同社は、平成25年4月1日付適時開示資料「韓国での連結子会社に関するお知らせ」にて設立をお知らせした、仮称段階のGMB MOTOR TECH CORP. から社名変更したものであります。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,060,735	6,680,773
受取手形及び売掛金	11,184,582	11,620,455
商品及び製品	3,679,551	4,928,748
仕掛品	3,526,402	4,146,647
原材料及び貯蔵品	2,539,932	2,749,747
未収還付法人税等	53,722	31,964
繰延税金資産	191,229	229,147
その他	661,581	1,087,753
貸倒引当金	△176,083	△173,803
流動資産合計	26,721,654	31,301,433
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,337,480	4,922,323
機械装置及び運搬具（純額）	8,624,454	9,779,598
土地	5,770,430	5,983,693
建設仮勘定	479,299	465,952
その他（純額）	363,415	448,715
有形固定資産合計	19,575,080	21,600,284
無形固定資産		
その他	267,623	302,482
無形固定資産合計	267,623	302,482
投資その他の資産		
投資有価証券	281,072	379,379
繰延税金資産	477,058	507,148
その他	365,910	459,303
貸倒引当金	△37,911	△83,386
投資その他の資産合計	1,086,131	1,262,444
固定資産合計	20,928,835	23,165,211
資産合計	47,650,490	54,466,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,962,460	5,912,089
短期借入金	7,362,764	8,300,258
1年内償還予定の社債	60,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	1,447,479	1,402,577
未払法人税等	93,435	322,193
繰延税金負債	327,201	416,148
賞与引当金	137,381	85,286
製品保証引当金	203,619	273,377
その他	1,855,828	2,237,616
流動負債合計	16,450,171	19,309,548
固定負債		
社債	790,000	460,000
長期借入金	4,200,304	5,359,242
繰延税金負債	41,115	41,467
退職給付引当金	2,187,703	2,602,000
役員退職慰労引当金	252,700	254,400
負ののれん	5,496	—
その他	406,647	339,949
固定負債合計	7,883,968	9,057,060
負債合計	24,334,140	28,366,608
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	838,598	838,598
資本剰余金	988,000	988,000
利益剰余金	16,739,690	17,219,231
自己株式	△2,022	△2,022
株主資本合計	18,564,266	19,043,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186	17,485
為替換算調整勘定	△809,171	503,920
その他の包括利益累計額合計	△808,984	521,406
少数株主持分	5,561,068	6,534,821
純資産合計	23,316,349	26,100,035
負債純資産合計	47,650,490	54,466,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	33,774,118	42,609,925
売上原価	28,384,606	35,686,868
売上総利益	5,389,511	6,923,056
販売費及び一般管理費	4,339,996	5,532,222
営業利益	1,049,514	1,390,834
営業外収益		
受取利息	15,387	33,193
為替差益	233,162	523,160
製品保証引当金戻入額	38,736	—
受取保険金	—	4,334
負ののれん償却額	22,263	5,496
持分法による投資利益	1,628	41,980
その他	36,258	40,019
営業外収益合計	347,436	648,185
営業外費用		
支払利息	194,457	269,191
手形売却損	137,048	50,942
その他	22,740	33,987
営業外費用合計	354,246	354,121
経常利益	1,042,704	1,684,897
特別利益		
固定資産売却益	1,614	1,827
負ののれん発生益	—	17,628
特別利益合計	1,614	19,455
特別損失		
固定資産売却損	8,483	2,325
固定資産除却損	7,873	1,930
投資有価証券評価損	37,809	—
役員退職慰労金	—	4,900
持分変動損失	388,916	1,145
特別損失合計	443,082	10,301
税金等調整前四半期純利益	601,236	1,694,052
法人税等	238,404	569,472
少数株主損益調整前四半期純利益	362,832	1,124,579
少数株主利益	188,486	436,582
四半期純利益	174,346	687,997

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	362,832	1,124,579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,027	17,299
為替換算調整勘定	535,863	2,019,762
持分法適用会社に対する持分相当額	3,622	14,878
その他の包括利益合計	568,513	2,051,940
四半期包括利益	931,346	3,176,519
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	644,546	2,018,388
少数株主に係る四半期包括利益	286,799	1,158,131

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	601,236	1,694,052
減価償却費	1,786,002	2,141,378
負ののれん償却額	△22,263	△5,496
負ののれん発生益	—	△17,628
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	79,687	16,642
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△83,858	△52,094
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△77,934	161,574
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△46,821	45,073
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	17,700	1,700
受取利息及び受取配当金	△16,303	△34,126
支払利息	194,457	269,191
為替差損益 (△は益)	△55,412	△289,960
有形固定資産除売却損益 (△は益)	14,741	2,429
持分変動損益 (△は益)	388,916	1,145
持分法による投資損益 (△は益)	△1,628	△41,980
投資有価証券評価損益 (△は益)	37,809	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△562,407	551,419
たな卸資産の増減額 (△は増加)	158,279	△1,024,438
仕入債務の増減額 (△は減少)	△601,847	398,607
その他	△8,925	122,438
小計	1,801,428	3,939,927
利息及び配当金の受取額	15,402	38,252
利息の支払額	△191,357	△272,834
法人税等の支払額	△647,231	△252,421
営業活動によるキャッシュ・フロー	978,242	3,452,923
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,147,341	△1,111,967
定期預金の払戻による収入	931,655	1,081,608
有形固定資産の取得による支出	△2,221,544	△2,546,436
有形固定資産の売却による収入	16,700	14,326
無形固定資産の取得による支出	△31,677	△22,230
投資有価証券の取得による支出	△17,454	△107,462
投資有価証券の売却による収入	1,494	—
子会社株式の取得による支出	—	△75,355
貸付けによる支出	△27,050	△118,175
貸付金の回収による収入	5,828	4,482
その他	△645	△5,807
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,490,035	△2,887,017

(単位：千円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,647,488	7,377,703
短期借入金の返済による支出	△5,319,338	△7,114,976
長期借入れによる収入	1,675,919	2,175,641
長期借入金の返済による支出	△1,172,444	△1,347,622
セール・アンド・リースバックによる収入	27,377	—
リース債務の返済による支出	△78,053	△110,685
社債の償還による支出	△30,000	△30,000
少数株主からの払込みによる収入	1,098,073	—
配当金の支払額	△207,785	△207,481
少数株主への配当金の支払額	△68,631	△93,476
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,572,604	649,101
現金及び現金同等物に係る換算差額	99,769	290,087
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,160,580	1,505,095
現金及び現金同等物の期首残高	2,395,985	3,337,365
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,556,566	4,842,460

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	8,186,765	3,633,564	20,824,863	916,191	292,416	33,853,801	△79,683	33,774,118
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,025,660	1,837	1,245,011	3,740,829	1,634,921	8,648,261	△8,648,261	—
計	10,212,426	3,635,402	22,069,874	4,657,021	1,927,337	42,502,062	△8,727,944	33,774,118
セグメント利益	75,430	53,980	756,851	39,674	97,898	1,023,835	25,679	1,049,514

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△79,683千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益の調整額25,679千円は、セグメント間取引消去145,431千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△119,752千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	9,629,512	4,456,909	26,791,491	1,514,835	274,566	42,667,315	△57,390	42,609,925
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,977,073	4,529	2,049,614	5,165,059	2,267,600	12,463,877	△12,463,877	—
計	12,606,585	4,461,438	28,841,105	6,679,895	2,542,166	55,131,192	△12,521,267	42,609,925
セグメント利益又は損失 (△)	97,339	102,874	1,277,988	73,230	△26,300	1,525,132	△134,298	1,390,834

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△57,390千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△134,298千円は、セグメント間取引消去△10,101千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△124,197千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 4. 補足情報

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料

## (1) 連結業績概要

(単位：百万円)

	平成25年3月期				平成26年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	11,377	12,126	10,269	12,344	13,373	14,963	14,273	
営業利益 (同利益率)	607 ( 5.3%)	601 ( 5.0%)	△158 ( △1.5%)	258 ( 2.1%)	377 ( 2.8%)	456 ( 3.0%)	557 ( 3.9%)	
経常利益 (同利益率)	519 ( 4.6%)	520 ( 4.3%)	2 ( 0.0%)	440 ( 3.6%)	620 ( 4.6%)	572 ( 3.8%)	491 ( 3.4%)	
税引前四半期純利益 (同利益率)	481 ( 4.2%)	508 ( 4.2%)	△389 ( △3.8%)	443 ( 3.6%)	620 ( 4.6%)	582 ( 3.9%)	491 ( 3.4%)	
四半期純利益 (同利益率)	163 ( 1.4%)	279 ( 2.3%)	△267 ( △2.6%)	242 ( 2.0%)	262 ( 2.0%)	219 ( 1.5%)	205 ( 1.4%)	

## (2) キャッシュ・フロー関連

(単位：百万円)

	平成25年3月期				平成26年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業CF	513	843	△378	72	△27	1,774	1,705	
投資CF	△786	△1,006	△696	△584	△780	△879	△1,226	
財務CF	△280	574	2,278	149	111	495	42	
設備投資額	833	827	487	601	845	742	779	
減価償却費	559	592	634	684	661	714	765	

## (3) 製品の品目分類別売上高

(単位：百万円)

	平成25年3月期				平成26年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
駆動・伝達及び操縦装置部品	6,116	6,297	5,463	6,874	7,586	8,351	7,833	
エンジン部品	2,899	3,075	2,610	2,904	3,159	3,470	3,424	
ベアリング	2,309	2,692	2,171	2,531	2,584	3,093	2,958	
その他	52	61	24	34	42	48	56	
計	11,377	12,126	10,269	12,344	13,373	14,963	14,273	

## (4) セグメント別売上高（外部顧客に対する売上高）

(単位：百万円)

	平成25年3月期				平成26年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	2,648	3,033	2,504	2,904	3,116	3,246	3,266	
米国	1,311	1,283	1,038	1,216	1,305	1,543	1,608	
韓国	7,061	7,427	6,336	7,641	8,507	9,446	8,837	
中国	280	333	301	502	348	624	542	
タイ	98	91	102	84	95	112	66	
調整額	△23	△42	△13	△4	0	△9	△47	
計	11,377	12,126	10,269	12,344	13,373	14,963	14,273	

## (5) セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	平成25年3月期				平成26年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	31	54	△10	△85	44	54	△1	
米国	18	27	7	10	28	32	41	
韓国	464	506	△213	342	366	532	378	
中国	40	△29	28	△31	△24	△7	105	
タイ	55	18	23	3	△23	△63	60	
調整額	△3	23	5	18	△13	△93	△27	
計	607	601	△158	258	377	456	557	